

広報やまと

YAMATO

～みんなで創る、私たちのまちの未来～

8

August 2025

Vol.245



CONTENTS

[主な内容] ・ 涼スポット特集 ・ スポーツ推進員紹介



～未来を築く人～
No.2

青春のひと時をダンスに刻む。

今回の未来を築く人は、矢部高校3年『財津舞香さん』です。彼女のダンスに対する想いやその人柄に迫りました。

ダンスとのつながり
約5年前、矢部地区にてダンス教室が開催され、元々ダンスに興味があったという財津さんは友人と参加します。そこでダンスの楽しさやその魅力に惹かれ、レッスンに通おうと決心します。学校の休み時間や家に居るときも、時間を見つけては個人練習に励んでいるそうです。見えない努力が実を結び、今では県外のイベントに出演するほど実力をつけました。

大型野外イベントに出演
5月17・18日には本格野外ダンスフェスティバル『ODORI MATSURI 2025』

が福岡で初開催され、財津さんもhonoka numberの一員としてパフォーマンスをしました。「ステージに飛び出したときの大歓声は何物にも代えがたいほど嬉しかった。」そう語るその姿から、本当にダンスが好きだという想いを感じました。

一番大切なもの
高校生活では2年間生徒会を経験し、各行事にも積極的に参加する財津さん。ダンスだけでなく友人との思い出も大切にしたいと答えてくれました。学校生活の行事は決して1人で完成させることができない。それはダンスにも通じることで、「人と人の繋がりがあってこそ、チームで大きな事を成し遂げる。そんな彼女の経験からくる言葉に深い重みを感じました。

これからも「人と人の繋がりを大切に、様々な分野でのご活躍を心より応援しております。」



財津舞香さん



パスレルで一緒にダンスをしましょう！



レッスンの様子

今月の表紙

今月の表紙は緑川での1枚です。表紙の写真には市内からお越しのご家族にご協力いただき撮影しました。山都町は豊かな自然体験が楽しめるまちで、都市部にはない魅力がたくさんあります。取材を通じてお話を伺った方の中には、「毎年この時期になると山都町に遊びに来ています！」とお話しされる方もいらっしゃいました。一歩外から俯瞰して山都町を見てみると、私たちのまちの魅力を再発見できるかも知れませんね。近くにお住まいの方はもちろん、遠方の方にも「山都町に行きたい!」と思っていただけるよう、山都町の貴重な財産を活かしていきたいものです。



目次

- 2 目次
- 3 ～未来を築く人～
- 4 涼スポット特集
- 5 スポーツ推進員紹介
- 6 やまとの話題
- 10 まちからのお知らせ
- 15 福祉だより／保健だより／やまと文化の森だより／山の都移住すまいるセンター通信／わたしたちの人権／SDGs未来都市山都町／矢部高校だより／図書館だより／山都警察署・協議会だより／寄附のお礼（山都町社会福祉協議会）／町長のまちづくり日記／編集後記
- 24 イベントカレンダー／だっこ

町公式ホームページ

阿蘇山麓のまち



最新情報は町公式ホームページをご覧ください。

町の情報発信



公式ライン



防災アプリ
「ライフビジョン」



Android用



iPhone用



公式Instagram

「#my_yamato」のハッシュタグで山都町の写真・動画を投稿してください。一緒に山都町の魅力を発信していきましょう!

人のうごき

総人口	12,601人（－30）
男	6,121人（－9）
女	6,480人（－21）
世帯	6,212戸（－4）
※（ ）は前月比	
令和7年7月 出生者	2人
死亡者	24人
最高齢	106歳〔女性1名〕 （令和7年7月31日現在）

令和7・8年度 山都町スポーツ推進委員を紹介します！

スポーツ推進委員は、スポーツ基本法で規定されている日本で唯一の公的な社会体育指導者で、町の非常勤公務員として行政と一体となってスポーツ施策を推進します。

地域住民のスポーツ振興や豊かな地域社会の実現を目指し、従来の実技指導に加えてスポーツ振興施策の企画立案にも参加するとともに、地域住民と行政や関係団体との連携を図るコーディネーターとして、21名の委員が活躍しています。

 【会長】中島東部 のぐち はるお 野口 晴生	 【副会長】木原谷 はらだ こうすけ 原田 恒祐	 【副会長】菅尾 うえの みゆき 上野 みゆき
 下矢部東部 ふじかわ だいすけ 藤川 大輔	 御岳 やました はるき 山下 晴己	 浜町B よしみ たいせい 吉見 泰政
 中島南部 よしもと けいこ 吉本 敬哉	 下名連石 ひがし ひろあき 東 浩章	 東竹原 ごとう けいこ 後藤 佳子
 御所 きむら いちこ 木村 市子	 中島西部 さかもと りゅうた 坂本 竜太	 大野 さかもと りゅうや 坂本 竜也
 浜町A かたやま ともひろ 片山 智裕	 馬見原 たなか かつゆき 田中 克幸	 朝日 あらい よういち 荒木 陽一
 通潤 あかざわ よしひこ 赤澤 嘉彦	 中島東部 たしろ みお 田代 未央	 小峰 えだ お じゅんじ 枝尾 純二
 白糸第二 みなみかわ あきひろ 南川 明寛	 下矢部東部 うへだ けいこ 上田 恵子	 浜町C さの まさし 佐野 真志



A【青葉の瀬】

緑川上流にある「青葉の瀬」。美しい緑川が目の前に流れており、ヤマメ釣りや川遊びが楽しめます。管理棟のレストランでは郷土料理や季節の旬も味わえます！

※管理棟のレストランは
予約制となります。

山都町緑川3715-1
TEL0967-82-3511



B【歌瀬キャンプ場】

菅尾地区にある「歌瀬キャンプ場」。キャンプ場はオートサイトが120区画あり、レンタルも充実しているので初心者から楽しめます。ウォータースライダー付きプールは利用者に大人気の施設となっています！

山都町菅尾1344-1
TEL0967-83-0554

※プールはデイキャンプなどの利用者に
限ります。



C【清和高原天文台】

標高700mの井無田高原にある「清和高原天文台」。北側には阿蘇山、南側にも1000m級の九州山地を眺望できます。天文台周辺は街明かりも少なく、晴れている日は沢山の星を楽しめます！

山都町井無田1238-14
TEL 0967-82-3300



第21回山都町協会長杯バレーボール大会



6月4日と5日に山都町総合体育館で第21回山都町協会長杯バレーボール大会を開催しました。今回は全5チームの参加があり、中島東部が熱戦を制し優勝を飾りました。

- ・大会結果：
優 勝 中島東部
準優勝 御所

観光振興事業功労者表彰を受けられました

6月10日に令和7年度観光振興事業功労者表彰式が東京都で開催され、山都町在住の山下泰雄さん（浜町）が表彰を受けられました。

長年、町観光協会会長や県観光連盟理事を務められており、熊本県全体の観光の振興・発展に貢献されていることが評価されました。

山下さんは、「観光業が、町の柱に成長することで町内への経済波及効果が期待できる」と今後の目標について語られました。今後も更なる活躍が期待されます。



受表彰された山下泰雄さん(左)

銘茶の品質向上を目指して



茶品評会の様子

6月20日に山都町茶品評会が開催されました。審査は県農業研究センター茶業研究所、県農業技術課農業革新支援室、上益城地域振興局農業普及・振興課の職員6名により蒸し茶の部22点、釜炒り茶の部9点の外観、水色、香気、滋味（茶の味）の4項目について審査が行われました。

県農業技術課の西澤専門技師は、「上位と下位のお茶の差があまりなく、全体的に品質の良いお茶が揃っていた。特に、山都町らしい歴史ある茶所としての特徴が感じられる」と講評しました。

みんなで植えよう!やさしさの花プロジェクト

7月14日、明星学園の利用者が清和小学校を訪れ、6年生とともに花苗の植え付けを通じた交流活動を行いました。この取り組みは、熊本銀行浜町支店（特別協賛）と社会福祉協議会が連携し実施している「みんなで植えよう!やさしさの花プロジェクト」の一環です。活動には矢部高食農化学科の生徒が育てたマリーゴールドや千日紅などの花苗が提供されました。

当日は、ミニゲームを楽しんで場を和ませた後、参加者全員が協力しながらプランターへ花苗を丁寧に植え付けました。



花苗植え付けの様子

今年も新鮮なトマトをいただきました



新鮮なトマトを受け取る園児たち

JA阿蘇南部トマト部会蘇陽支部から蘇陽地区の保育園へ、今年も新鮮なトマトが届けられました。同支部が20年以上前から実施しているものです。

7月8日、菅尾保育園では、支部長の興梶和夫さん（米迫）から「たくさん食べて元気に遊んでください」と赤く色づいたトマトが手渡されると、園児からは「トマトを食べたらどうなるの?」、「トマトづくりは楽しいですか?」と質問が投げかけられました。

食べごろだったトマトは、園児たちが給食でおいしくいただきました。

高齢者叙勲(旭日単光章)が伝達されました

6月19日、町長から緒方省吾さん（緑川）に高齢者叙勲(旭日単光章)が伝達されました。

この叙勲は、長年の地方自治功勞に対して天皇陛下より授与されたものです。

緒方さんは、昭和63年9月に清和村議会議員に初当選以来平成12年まで3期12年に渡り在職され、文教厚生常任委員会委員長などを歴任されました。

また、NPO法人上益城きぼうの家の設立にも尽力され、現在も代表理事として障がい者をはじめとする幅広い世代への福祉の充実に努められるなど長年に渡り町の発展に大きく貢献されています。



緒方省吾さん(左)

くまもと農業委員会女性委員の会 会長就任



門岡和美さん(右)

山都町農業委員会で職務代理者を務める門岡和美さん(米生)が、くまもと農業委員会女性委員の会会長に就任され、7月8日に町長を表敬訪問されました。

くまもと農業委員会女性委員の会は、頼りにされる女性農業委員を目指し、地域農業の維持、発展に務めることを目的に組織されています。門岡さんは熊本県内女性農業委員のさらなる登用にむけて、各市町村への要望活動に取り組んでいきます。

ふれあいコンサート・スクールコンサートが開催されました！

公益基金『時の橋』主催により、ふれあいコンサートとスクールコンサートが6月15日から17日にかけて開催されました。コンサートでは、NHK交響楽団や打楽器奏者の植松透氏を中心に結成された打楽器アンサンブルグループ「トムトム」による演奏が行われました。

ふれあいコンサートでは227人の来場があり、スクールコンサートでは、町内小中学校および矢部高等学校の児童生徒と先生方約1,000人の参加がありました。

参加されたみなさんも打楽器のリズムに合わせて手拍子などで盛り上がり、楽しまれていました。



ふれあいコンサートの様子



スクールコンサートの様子

社会を明るくする運動推進大会を開催しました



熱唱するむたゆうじさん

7月17日、第75回社会を明るくする運動推進大会を清和中学校で開催しました。

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行を犯した人達の立ち直りを支援する輪を広げていく全国的な運動です。

今回の大会は、清和中学校の生徒を対象に、シンガーソングライターのむたゆうじさんによる「おしゃべりコンサート」を催しました。コンサートでは、お互いの命の尊さや、心の壁を超えて勇気を出し行動していくことを訴える曲などが披露され、会場は大いに盛り上がりました。

田んぼの見張りは「かかし」におまかせ！

7月4日、清和小学校の4年生が「かかし」作りに挑戦しました。地域学校協働活動の一環で行われているものですが、同校の先生が通勤途中でかかしを見かけ、作り方を教わったのがきっかけです。

当日は、竹の支柱に針金を結んだものに毛布などを巻き付け、人の形に仕上げていきました。指導にあたった藤本京子さん(仏原)は、「3年目になりますが子どもたちの発想にはいつも感心させられます」と、にこやかに話されていました。

完成したかかしは6月に田植えを行った田んぼに立てられ、稲の成長を見守ります。



完成した「かかし」と参加されたみなさん

防犯功労者防犯栄誉「銅章」を受賞



山本俊郎さん(左)

2月27日に全国防犯協会連合会が表彰する防犯功労者防犯栄誉「銅章」を受賞された山都地区少年補導員の山本俊郎さん(北中島)が、7月23日坂本町長を表敬訪問されました。

平成14年に少年補導員として委嘱されて以来23年にわたり、街頭補導活動や防犯キャンペーン、お仕事や普段の生活を通して地域のみなさんに犯罪被害の注意喚起など、協力していただいています。

町内の小学4年生に「ちゃぐりん」が贈呈されました

JAかみましき田原要一代表理事組合長より、JAの子ども雑誌「ちゃぐりん」が町内の小学4年生に贈呈されました。今回贈呈された8月号には、付録の「日本の食と農BOOK」がついており、小学生向けのお料理レッスンも掲載されています。食と農業について楽しみながら学べる、実用的で役立つ内容が詰まっています。

「ちゃぐりん」は、次世代を担う子どもたちに、農業、農村、食糧問題及び環境問題などに関心を持ってもらいたいとの趣旨で発行されています。農業や自然、JAについて正しく理解し、共生することのすばらしさなどを身につけてもらいたいとの考えから、JAグループの活動の一環として、町内の小学4年生に毎年送られています。



田原要一代表理事組合長(右)

小学校および中学校への就学について

山都町教育委員会では、児童・生徒の住所に基づいて就学する小学校および中学校を指定します。
しかし、諸事情により指定された学校の変更を希望する場合には変更の申し出が可能です。申し出が可能な内容は下記のとおりです。その内容について教育委員会で協議し判断します。変更を希望される場合は、教育委員会学校教育課までお早めにご相談ください。

項目	変更を希望する内容	適用期間	受付期間
居住に関するもの	区域外へ転居し、引き続き転居前の学校へ通学したい場合	学期末日まで (小6・中3の場合、 年度末日まで)	随時
	区域外に居住し、概ね1年以内に区域内に居住をすることが確実な場合	転居までの期間	随時 (売買契約書・賃貸契約書などを添付)
家庭環境によるもの	保護者の就労などにより、下校後保護者が不在で、区域外にある親類の家もしくは、勤務先から通学させることを希望する場合	小学校卒業まで	随時
	保護者が病気療養などにより、区域外の家庭に保護されている場合	必要な期間	随時 (診断書などを添付)
教育的配慮によるもの	特別支援学級へ通学を希望する場合で、区域内に該当する学級がない場合	卒業まで	随時
	就学指定校において、児童生徒の関係で深刻な悩みを持ち、学校における十分な指導にもかかわらず、転校の希望があり、就学校を変更することで当該児童生徒の心的負担の軽減や登校状況が改善されると予測される場合	卒業まで	随時 (校長からの意見書などを添付)
	慢性疾患などにより、長期的定期的に通院治療を必要とするため、病院の最寄りの就学区域外への就学を希望する場合	教育委員会が認めた期間	随時 (診断書などを添付)
	就学指定校が複式学級の可能性があり、近隣の単式学級の学校での教育を希望し、教育委員会が相当であると認めた場合	入学から卒業まで	学校指定の通知(1月発送予定)を受けた日から10日以内 ※希望する場合は、9月末までに教育委員会へご連絡ください。
その他	上記の他、児童生徒の具体的な事情に即して、教育委員会が相当であると認めた場合	教育委員会が認めた期間	随時

問合 教育委員会 学校教育課 ☎72-0443

【受付中】商品開発事業補助金

本町の魅力発信および認知度向上を図るため、「ふるさと納税返礼品」の商品開発および改良(商品開発など)に要する費用の一部を補助します。

【対象者】

山都町内に事業所などを有する法人、個人事業者、団体

【対象商品】

新規に開発される商品または既存商品の改良した商品で、「ふるさと納税返礼品」に登録される見込みがあるもの(既存商品の組み合わせや飲食メニューは対象外)

【補助額】

補助対象経費の3分の2以内で上限20万円
※予算額に応じ早期に受付を終了することがあります。

【補助対象経費】

- 対象商品の商品開発などに要する経費
- 対象商品のパッケージおよびラベルなどの作製に要する経費
- 商品開発などを行った対象商品の販売促進にかかる広告および宣伝に要する経費

問合 商工観光課 ☎72-1115

『親亡きあと相談室』を活用しませんか

山都町障がい者家族会では、一般社団法人熊本県精神保健福祉会連合会の会員として、精神障がいをお持ちのひとの家族や当事者の困りごとに対する支援を模索しています。今回は、県精神保健福祉会連合会が行う支援の一環として開設している、『親亡きあと相談室』をご紹介します。
○親亡きあとの不安・心配 ○親の老い支度 ○法的なこと、福祉・行政手続きなど
○本人・家族・親族に関わること ○その他なんでも必要に応じて専門家の紹介・同行も行います
まだ大丈夫、いつかは・・・ではなく、準備を整え、次への橋渡しをしておくことで、ご家族やご本人の安心へと繋がります。家族だけですべてを背負わないことが大切です!!

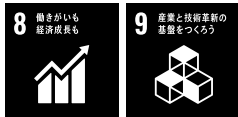
利用方法

- 電話でお申し込みください
- 高齢化、地理を考慮し出張相談を基本としています
- 相談は可能であればご本人同席を
- 相談無料 (基本:家族会入会者0円 相談後の入会も可能です。)

事務局

一般社団法人熊本県精神保健福祉会連合会 熊本市南区南高江7-8-77
☎096-358-4054 fax096-358-3337 メール kibou.f.c@deluxe.ocn.ne.jp
家族会所属の法律専門職 行政書士・社会保険労務士が担当します。
障がいは、まず、ご家族がしっかり理解し、地域のみなさんの理解へ繋がり、一人で悩まず、相談することで手段が見つかります。お気軽にご相談ください。 山都町障がい者家族会 会長 緒方省吾
ご不明な点は上益城きぼうの家 ☎0967-72-3440 事務局 井手までお尋ねください。

問合 福祉課 ☎72-1229



乗務員募集のお知らせ

全国的にバスの運転手不足が問題となっています。本町においても例外ではなく、このままでは地域の公共交通が維持できない状況になる可能性があります。

みなさんの力が、地域の力になります。ご応募お待ちしております。

有限責任事業組合 山都交通

応募条件

- 【年齢】
- ・70歳まで（再雇用あり）
- 【必要な資格など】
- ・大型自動車第二種免許（歓迎）
 - ・大型自動車免許
 - ・中型自動車免許
- ※いずれかの免許で可
（大型二種免許取得補助制度あり）

勤務条件

- 【就業時間】
- ・6：00～20：00（うち7時間）
- 【給与など】
- ・日給6,000円～9,200円
 - ・その他各種手当あり
 - ・社会保険完備
 - ・日曜祝日は休日、有給休暇あり

【問合せ先】
有限責任事業組合 山都交通
TEL0967-72-3880

熊本バス株式会社

応募条件

- 【年齢】
- ・制限なし
- 【必要な資格など】
- ・大型自動車第二種免許
- ※大型二種免許をお持ちでない方は、養成制度を利用し、収入を得ながら免許を取得いただけます。
免許取得に係る費用は、熊本バスが貸与します。（入社後3年経過時に返済を免除）

勤務条件

- 【就業時間】
- ・5：30～24：24（うち7時間）
- 【給与など】
- ・総支給額200,000円～330,000円
 - ・社会保険完備
 - ・有給休暇あり

※会社見学も行っています。
まずは、お問い合わせください。

【問合せ先】
熊本バス(株) 総務課
TEL096-370-8181
e-mail:soumu@kuma-bus.co.jp

まちからのお知らせ

移動期日前投票所を開設しました

第27回参議院議員通常選挙において、本町における初めての試みとして、試行的に医療MaaS車両を活用した移動期日前投票所を開設しました。この取り組みは、有権者が近隣で投票できる環境を整備し、利便性を向上させることで選挙への参加を促進することを目的としたものです。今回は、そよう病院と馬見原交流広場の2か所で実施し、合計86名の方々が投票されました。

利用者からは、「病院のついでに投票ができて良かった」「歩いて来ることができて便利だった」「こうした取り組みをぜひ続けてほしい」などの好評の声が多数寄せられました。今後も、投票環境の向上に努めて参ります。



問合 選挙管理委員会 ☎72-1111

まちからのお知らせ

戦後80年と非核への祈り

今年、日本は戦後80年という節目を迎えます。戦争を体験した世代が少なくなり、戦争の記憶が社会の中で少しずつ遠ざかりつつある今日、改めて平和の尊さを考えることが重要です。世界に目を向けると、いまだに紛争や戦争が絶えず、ロシアによるウクライナへの侵攻やイスラエル・パレスチナ間の緊張は、その深刻さを私たちに突き付けています。これらの状況は、人々の暮らしを直接的に脅かすだけでなく、国際社会全体にも大きな影響を及ぼしています。

山都町は平和への誓いとして、2006年に「非核山都町宣言」を行いました。（平成18年第1回定例会山都町議会採択）この宣言には、核兵器の脅威からの解放を願い、すべての人々が安心して暮らせる社会を目指すという強い決意が込められています。核兵器は一度使用されれば、取り返しのつかない被害を世界中に与えます。そして、その脅威が消えることは、紛争や対立が続く限りありません。

戦後80年という節目を迎えた今こそ、次の世代へ平和の大切さを伝えていきましょう。

非核山都町宣言
「この自然を、この平和を限りなく」
青い空
溪流に銀鱗躍り
子らの歓声がこだまする
人はみな日々を勤しみ
台地に豊かな実り
ああ笑みがあふる郷 わが町
この幸せをかぎりなく
この平和をかぎりなく
守ろう 残そう 未来へ
誓い合おう反戦平和
訴えよう核廃絶を
いまここに宣言する
自然とともに人間らしく生きる町
非核 山都町

問合 総務課 ☎72-1111

相談

年金相談

希望される方は事前予約が必要です。

日時 8月8日 9月12日

午前10時～午後3時

場所

千寿苑

申込

熊本東年金事務所

☎096136712503

【音声案内①②を押す、山都町年金相談予約とお申し出ください】

問合 健康ほけん課

☎7211295

認知症相談

ご自身またはご家族の認知症に関する相談を行います。

相談日 8月12日、9月9日

午前10時半～

場所

役場本庁 会議室

問合

地域包括支援センター

☎7211677

希望される方は事前予約が必要です。

お知らせ

【中小企業退職金共済(中退共)制度のご案内】

中小企業退職金共済(中退共) 制度

は、中小企業の事業主が、従業員の退職金を計画的に準備できる国の退職金制度です。国からの有利な掛金助成や、税法上の優遇も受けられ手数料もかかりません。家族従業員やパートタイマーも加入できます。※一部対象外あり。詳しくは、ホームページ(中退共で検索)をご覧ください。

問合 中退共本部

☎031690711234

【全国一斉こども人権相談】強化週間

学校における「いじめ」や家庭内における児童虐待などの事案が、依然として数多く発生しています。

これらのこどもをめぐる様々な人権問題の解決を図るための人権相談活動を強化することを目的とし、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間が次のとおり実施されます。

実施日時

期間 8月27日～9月2日の7日間

時間 午前8時半～午後7時

ただし、土、日曜日は

午前10時～午後5時

【こどもの人権110番】専用電話相談担当者

0120100071110

人権擁護委員 法務局職員

相談内容

いじめ、暴力、虐待、体罰などこどもをめぐる様々な人権問題

その他

相談内容についての秘密は厳守します。なお、熊本地方法務局では、本強化週間以外についても月曜日～金曜日までの午前8時半～午後5時15分まで、同じ専用電話で相談に応じています。

問合

人権センター

☎7212031

【オストメイト医療相談会】

オストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)の方およびご家族の方を対象にストーマケア(人工肛門などの管理の仕方)などについて相談会を行います。この相談会は、県の委託を受けた(公社)日本オストミー協会熊本県支部が社会適応訓練事業として、実施するものです。参加費は無料です。希望される方は事前予約が必要です。

日時

9月20日

午後1時半～午後3時半まで

(受付：午後1時15分～)

場所

松橋西防災センター 研修室4

(住所：宇城市松橋町松橋56)

申込 (公社)日本オストミー協会 熊本県支部事務局

☎096120613330

問合 福祉課 ☎7211229

【危険物取扱者試験案内】

消防法の規定に基づき、令和7年度第2回危険物取扱者試験が次の日程で実施されます。

試験の種類

甲種、乙種(第1類) 第6類、丙種

試験日

11月2日

願書受付期間

9月8日～9月16日

※郵便の場合は、16日の消印のあるものまで受け付けます。

試験地

熊本市、八代市、天草市、玉名市

※詳しくは、試験案内をご覧ください。

願書等の配置場所

(一財)消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局、県内の各消防本部および県総務部市町村・税務局消防保安課

問合

(一財)消防試験研究センター 熊本県支部

☎096136415005

福祉だより

小児科医に無料で相談ができる！
オンライン健康医療相談「小児科オンライン」



Q:こんなお悩み、ありませんか？

- ・「これって病院に行くべき？」「急な発熱、どうしよう…」
- ・「離乳食、なかなか食べてくれない…」「これってアレルギー？」
- ・「他の子と比べて発達が遅いかも…」
- ・「些細なことかもしれないけど、専門家に聞いてみたい」



病院受診の目安から発達や育児に関するさまざまな疑問や不安を、ご自宅からスマートフォンで気軽に小児科医に無料で相談できます。

Q:利用方法は？

右の二次元コードから小児科オンラインのLINEをお友達追加し、会員登録に進んでください！
会員登録には山都町専用の合言葉が必要です。
合言葉は下記問い合わせ先までご連絡ください。



問合 福祉課子育て支援係 ☎72-1229

保健だより

熊本健康アプリをご存じですか？

楽しく歩いておトクに健康に！

熊本健康アプリ『もっと健康！げんき！アップくまもと』は、ウォーキングや各種健診の受診、健康関連イベントへの参加でポイントがたまるスマートフォン専用アプリです。
獲得ポイントに応じて豪華賞品が当たる抽選への応募ができるほか、協力店舗でサービスを受けることができます。アプリを活用して楽しみながら健康づくりに取り組みましょう。



まずはアプリ(無料)をダウンロード！
ダウンロードした日からポイントが貯められます。



【iPhoneの方】



【Androidの方】

- 対象者○
- ☐ 満18歳以上
 - ☐ 山都町に居住・または通勤通学する人



山都町では330人が登録中!!! (R7.4月時点)
仲間と挑戦する対抗戦やスタンプラリーなど、年間を通して楽しいイベントが開催されています。

問合 健康ほけん課 ☎72-1295

やまと文化の森だより 企画展のご案内

併設好評開催中!!（最終日は午後3時までの展示です）

8月の企画展示

8/2（土）▶8/24（日）

○第4回 きんぎょのひろば

愛好家歴40年!山都町在住の吉山敦さんが愛情を込めて育てた金魚を、町内保育園の園児たちが制作したモニュメントとともに展示します。

9月の企画展示

9/2（火）▶9/7（日）

○熊本県神社庁写真コンテスト受賞作品展

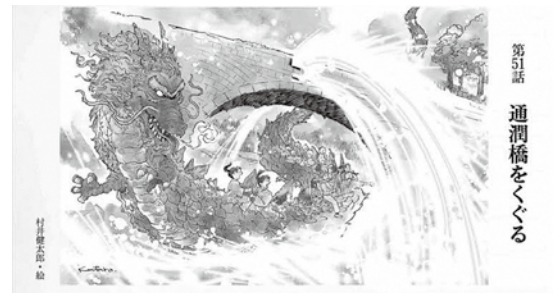
八朔祭パネル展

9/9（火）▶9/28（日）

○「～むかし山都町で～おさご幻奇譚」挿入原画パネル展

江戸時代に山都町で起きた「仏原騒動」を題材にした梶尾真治氏による小説「おさご幻奇譚」が令和6年度の熊本日日新聞にて連載されました。今回、熊本日日新聞社のご協力のもと、山都町米迫にゆかりのある原画作者の村井健太郎さんが手がけた挿入原画のパネル52枚を展示します。

問合 山都町下市16番地 ☎72－9400 開館時間 午前9時～午後5時 入館無料
休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は次の平日）、年末年始など



第51話 通潤橋をくぐる

山の都移住すまいるセンター通信8月号

第25回移住者交流会を開催しました

5月31日、旧下矢部東部小学校にて移住者交流会を開催しました。今回は、なかはた農園でのいちご狩りを楽しんだ後、学校内のホールで食事をしながら交流する時間を設けました。食事の提供は「からりキッチン」の比嘉さんご夫婦にお願いし、山都町の季節の野菜をたっぷり使ったお料理をご準備いただきました。野菜のかき揚げ、だし巻き卵、じゃがいもたっぷりのお味噌汁など、どれも参加者のみなさんに大好評でした。当日は約60名もの方々にお集まりいただき、短い時間ではありましたが、多くの方々との交流を楽しむことができました。交流会の様子は、山の都移住すまいるセンターのInstagramでも公開していますので、ぜひご覧ください。また、町のホームページでは比嘉さんへのインタビュー記事も掲載中ですので、こちらも併せてお楽しみください。



問合 山の都創造課 ☎72－1158

わたしたちの人権

245

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権作文の紹介(令和六年度)

今月は、
矢部中学校 二年橋本優姫奈さ
んの作文をご紹介します。

『真実』を訴えるために

私の学校には、「リボン登校」という活動があります。毎月二十三日に黄色いリボンを胸に付けて登校するというものです。この活動は、私の母が中学生の時から三十年近く続いています。しかし、私は活動の意味が分からず、「なぜ、このようなリボンを付けないといけないのか。」と、ずっと考えていました。そんな思いを抱いて迎えた新学期、私は一年生の頃から関心のあった代議員に立候補しました。代議員会では、毎月二十三日に「リボン登校」の活動の呼びかけをしています。その代議

員会に入れば、黄色いリボンの意味も分かるかもしれないという思いもありました。

代議員になって一か月が経った頃、「五・二三差別をなくす山都地区集会」が開催される際に、矢部中学校代議員会でリボン登校について発表することになりました。私には、不安しかありませんでした。私はこれまで、あまり人前に立って発表することがなく、言葉が出てこなくなるからです。また、リボン登校のことをあまり深く知らないということもありました。しかし、せっかく自分から代議員に立候補したのだから、リボン登校が始まったきっかけを先生から教えてもらい、黄色いリボンにどんな意味があるのか理解しようと思いました。

リボン登校が始まったのは、狭山事件で別件逮捕された石川一雄さん

の存在があることを知りました。そのことを知った時、ぜひ「山都地区集会」で発表したいと思いました。石川さんの人生には、たくさんの差別が降り掛かりました。しかし、それと同じくらい差別と闘い乗り越える力強さを感じたからです。私はそれを伝えようと、「山都地区集会」のステージに立ちました。

集会から二か月が経ち、一学期の人権学習で石川さんのことを更に深く知ることができました。石川さんはおかしな証拠で別件逮捕され、自由を奪われました。被害者宅に送られた脅迫状と石川さんの筆跡が異なっていたことや、二度の捜査で出てこなかった被害者と同じタイプの万年筆が、三度目で急に発見されたこと等、他にも疑問に思うことがたくさんありました。

また、石川さんに拷問のような取り調べを行っていて、人権を踏みにじる行為はおかしいと思いました。

更に、石川さんが真っ先に疑われたのは、「どうせ、あそこの部落の者だ。」という偏見と決め付けからでした。

石川さんは、部落差別のために十分な教育が受けられませんでした。

弁護士が存在を知らず、自分の弁護を断ってしまい強く後悔します。しかし諦めず、『真実』を訴えるためには学ぶしかないと考え、拘留所の中で必死に勉強します。そして、自分のようになってほしくないと、私たちに学ぶことの大切さを伝えてくれました。

私は人権学習を通して、改めて『真実』を訴えることの難しさと大切さを知ることができました。私たちに「どうか一生懸命勉強して、正しい判断力をもった、勇気ある子どもになってほしい。」と、石川さんは願っておられます。私はリボンに、「うわさだけで、人を判断しない。」と書きました。石川さんのメッセージを胸に刻み、これからも私は自分の思いを伝えるために黄色いリボンを付けます。そして、リボンを通して友だちの思いも知っていきたいです。

自分の人権を守り
他人の人権を守る
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン



祝！農業クラブプロジェクト発表 最優秀賞(九州大会出場)



令和7年度学校農業クラブ年次大会(6月19日～20日開催)において、学校代表が素晴らしい成績を収めました。最優秀賞に輝いた、プロジェクト発表分野Ⅲ類は、8月に大分県で開催される九州大会に出場します！

- ◇プロジェクト発表Ⅰ類(生産・経営) **優秀**
- 矢部高産「有機イチゴ」栽培への挑戦
- ◇プロジェクト発表Ⅲ類(資源活用・地域振興) **最優秀**
- 林業のちから×ふくしの心
- ～林福連携ですべての人に健康と福祉を～
- ◇意見発表Ⅱ類(国土保全・環境創造) **優秀**
- 見えない水を未来へつなぐ 小柴 馨

8月行事日程

- 2日 地域みらい留学説明会(オンライン)
- 6～8日 農業クラブ九州大会(大分)
- 11日・13～15日 学校閉庁日
- 20～22日 九農研(宮崎)
- 28日 2学期 始業式
- 29日 原付講習会

熊本県立
矢部高等学校
令和7(2025)年8月号

八朔祭 大造り物製作

林業科学科では毎年、八朔祭の大造り物製作を1年生を中心に行っています。今年度は1か月前倒して6月から製作を始めました。

何を作っているかは、祭り当日までのお楽しみ。連合組に負けないように今年も趣向を凝らした大造り物を製作します。

祭り当日は、林業科学科の生徒全員で引き回します。頑張る林業科学科の生徒への激励をよろしくおねがいします。



♪第25回芸術鑑賞会 スクールコンサート♪

6月17日、N響楽団首席ティンパニ奏者の植松透さん率いる「たいこアンサンブル・トムトム」による、打楽器コンサートが本校体育館で開催されました。中島小、矢部小、矢部中の児童生徒たちも招待され、誰もが知っている曲や楽器、貴重な能管(竹笛)の演奏を鑑賞しました。体を使ったパフォーマンスでは会場全体が盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました♪



がんばれ、新生徒会長!!

6月26日、新生徒会役員選挙が行われ、新生徒会長に普通科2年の増本君(矢部中出身)が選ばれました。

少人数でみんな仲良く、先生との距離も近い矢部高校が大好きです。まだまだ未熟ですが、みんなをまとめていけるように頑張ります。地域に積極的に貢献していきたいです。



名物先生 米村先生(林業)

矢部高校勤務は9年目で、趣味はキャンプです。矢部高校林業科を平成6年に卒業しました。母校伝統の各生徒への丁寧な指導、子弟同行がモットーです。



一人一人の個性を大切にしてくれます。生徒の誕生日は、クラスの大イベントです！先生のクラスで幸せです！



[矢部高校ホームページ]



[Instagram]



[Facebook]



[YouTube]



↓矢部高校の情報は以下もチェック↓

SDGs 未来都市『山都町がつくる持続可能な世界』



「山都まるごとカレー」からひろがる未来! 食の循環システムをつくるアンケートにご協力ください

昨年度、町では町産の農産物やジビエを活用した「山都まるごとカレー」を開発し、1月のお披露目イベントでは多くの方に好評をいただきました。この取り組みは、町内で生産された食材を町内で消費することで環境への負担を減らし、町産食材の価値を最大限に引き出し、地域全体の活性化につなげることを目的としています。

今年度はさらに、地域内で食材を循環させる仕組みづくりを目指し、「食べられるのに出荷が難しい」とされる農産物を有効活用する方法を考えるため、町内で農産物を生産されている方々を対象にアンケートを実施しています。みなさんからいただいたご意見をもとに、町全体で食材を循環させる仕組みづくりにつなげていきたいと考えていますので、ぜひアンケートへのご協力をお願いします。



アンケート回答フォーム



こどもまんなかSDGsサマースクールを実施しています!



将来を担う次世代のSDGs人材育成を目的に、夏休み期間を利用した小学生向け人材育成事業「山都町こどもまんなかSDGsサマースクール」を開催しています。本事業は夏休み期間を活用し、地域の伝統や自然環境を題材にSDGsの重要性を学ぶ場を提供するもので、7月24日に開幕した初日は、参加した子どもたちが地域や環境について多くの「気づき」を得る充実した1日となりました。

まず、下市連合組の橋本さん・後藤さんが講師となり、山都町の伝統行事である「八朔祭」で作られる大造り物について丁寧に説明していただきました。子どもたちはその歴史や作り方に興味津々で、大造り物が地域の誇りであり文化の象徴であることを学びました。次に、湯前町からゲスト講師を招き、「森林の大切さとSDGs」をテーマにワークショップを実施。世の中の問題をおもしろく、わかりやすく描いた漫画を用いて、森林が環境保全に果たす役割や、生活の中で地球を守るためにできることを考える貴重な時間を過ごしました。夕食は「子ども地域食堂あるもんで」のお弁当を提供。地元の食材をふんだんに使ったお弁当を食べながら、地域の豊かな食文化を体感しました。子どもたちからは「おいしかった!」という声があがるなど大好評でした。最後は、男成神社でムササビを観察。夜空に舞うムササビに子どもたちは目を輝かせ、講師からその生態について教えてもらいながら、地域の自然環境が豊かであることを再認識しました。



大造り物の説明を聞く参加者の皆さん



アートカードを使ってSDGsを学びました



ムササビを熱心に観察しました

問合せ 山の都創造課 ☎72-1158

9月移動図書館巡回予定表



蘇陽地区	月 日	巡回場所・時間
	9月3日(水)	馬見原公民館(午前11時半～) そよう病院(午後0時～) 馬見原保育園(午後2時～) 菅尾保育園(午後2時45分～) 二瀬本保育園(午後3時～) 蘇陽小学童蘇陽キッズ(午後3時15分～)
	9月4日(木)	大久保高齢者住宅(午前11時20分～) はあとふる(午後1時半～) そよ風の里ほたる(午後1時50分～)
	9月5日(金)	二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 蘇陽小学校(午後0時40分～) まこと薬局駐車場(午後2時～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後2時半～) おおのまなび舎Cafe(午後3時～)

清和地区	月 日	巡回場所・時間
	9月9日(火)	清和支所(午後0時半～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時半～) 清和学童(午後3時～)
	9月10日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田診療所横(午前10時45分～) 原尻公民館(午前11時半～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市の原(午後2時～)

矢部地区	月 日	巡回場所・時間
	9月11日(木)	金内保育園(午前11時～) 矢部小学校(午後1時～) はるか保育園(午後2時～)
	9月12日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午前11時～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～)
	9月17日(水)	金内公民館(午前9時45分～) 中島西部瀬戸バス停(午前10時半～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時20分～) あおぞら(午後2時半～) 富士ラーメン(午後2時45分～)
	9月18日(木)	文化の森(午前10時～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時半～) ライフライト矢部(午後2時～) さくら荘(午後2時半～) 大地(午後2時40分～)

※状況によって巡回を中止する場合がございます。みなさまのご理解ご協力をよろしくお願いします。

短歌・俳句

季節のうた

清和短歌会
舞散りて草にうもれし短冊に園児の願い届くを祈る
風の盆胡弓三味の音町流し君と訪ねし心酔の八尾
争いて何の得などあるものか犠牲者偲び平和で有れと

通潤間法句会
鎌を置き腰のぼしけり夏の雲
天の川君惜しまれて渡りゆく
逝く人に惜別の弔辞走馬灯
のうぜんの揺れて亡き人来たような
朱夏に逝く師の句語んず峡の空
追悼の句会のしじま地虫なく

やまなみの会
紫陽花の穂の雫や雨上がり
釣りあげし山女料理の夕餉かな
追ひかける一歩先行く道おしえ
お茶をもむ翁の指の太いこと
新芽どき風邪ひき籠りゆずり葉の 自然の姿あがきつつ見る
戸を繰ればさつと飛び立つ雀達 逃げなくてよい明日もおいで
疲れたと畳に体投げ出せば 体なでいく薫風優し
白内障手術告げられとまどうも 手術の後の楽しみ想う
花ちらし玄関先で傘にぎり 持つか置るか決断つかず
晩秋の入相の鐘やや寒の 歩めば聞こゆ尾花の丘に
ガラス越し目線の合いしアマガエル 外は大雨あまやどりかな

菅 清次郎
菊池 成河
西田 えい子
井上 紀子
藤吉 由美子
光永 忠夫

岩村 ヨシ子
原田 和子
橋本 恵子
草樹 萌
山下 弘子
古閑 比奈子
藤本 千代美
井上 紀子
山下 明美
梅林 義秋
後藤 翔太

声の灯り 216号

○「第1回推し本グランプリを開催します！」

山都町立図書館では、みなさんへ読んで欲しい本を紹介する、「推し本グランプリ」を開催します。みなさんの好きな本を、熱い文章で「推し」てください！応募作品は各館に展示され、投票していただきます。投票数の多かった作品は表彰します。たくさんのご応募お待ちしております！

応募要項：町内在住・通学している高校生以下 ※掲示の際はペンネーム可
・応募用紙を図書館にて受け取り、おすすめ本の紹介を書いて期日までに持参してください。
・入賞者には景品をご用意しております。

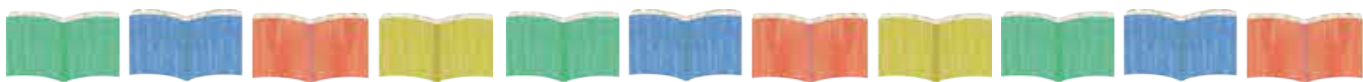
応募期間：8月1日から9月19日まで 投票期間：10月1日から10月30日まで
結果発表：11月1日 授賞式：11月9日

○「人気のある本はどれですか？矢部小学校の2年生のみなさんが図書館見学に来られました」

図書館本館へ、矢部小学校2年生のみなさんが見学に来られました。「本は何冊ありますか?」「人気の本はどれですか?」など、図書館への質問をたくさん寄せてくれました。図書館からの説明も熱心に聞いてくれました。読みたい本は見つかったかな。また図書館で会えるのを楽しみに待っています。



○「休館日のお知らせ」
9月6日・9月7日本館は休館します。清和分館・蘇陽分館は開館しています。



おはなし会のお知らせ

「ピエロの会のおはなし会」 日時：9月13日 午前10時半から
場所：本館(矢部)
※30分くらいのおはなし会です。
「0～3歳児向け おひざにだっこのおはなし会」 日時：9月20日 午前10時半から
場所：本館(矢部)
※0歳から3歳くらいのお子さん向けです。



今月のレファレンスーこぎゃんこつが知りたかばってん、どの本に載っとつと？ー

質問：「菅尾村の村長さんのことについて記された資料はありますか」
回答：「菅尾村郷土史」菅尾村編 熊本県立図書館所蔵 襟帯 閲覧のみ可
当館には所蔵がありませんでしたが、熊本県立図書館に資料がありましたので、ご案内しました。

問合 本館 ☎73-1616 清和分館 ☎82-3033 蘇陽分館 ☎73-2755
開館日 火曜日から金曜日(午前10時から午後6時)土・日曜日(午前10時から午後5時)
休館日 月曜日・祝日・月末日・年末年始

★山都町ホームページから、図書館のホームページにアクセスすると、最新の情報が確認できます。
「かんたん検索」で、図書館にある本が探せます!※貸出しできない資料もあります。

やまとちょうりつとしゃかん



<https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp/library/>

清和文楽の里協会	司法書士・土地家屋調査士・行政書士 田上彰事務所 ☎72-2742	一般社団法人 コンパス・ラボ ☎090-2500-4882	リラクゼーションサロン きごころ ☎090-3972-0083
定期公演 700円引き	30分まで 相談料無料	初回限定1名1泊 特別価格3,300円	初回限定 足ツボ+ボディケア 60分コース 通常4,000円→特別価格3,500円
・1,700円→1,000円に ・1枚で1会計まで ・チケット購入時に クーポン提示 令和7年9月30日まで有効	一人で悩まないでご相談ください ・相談は要予約 ・1枚で1回まで ・入店時にクーポン提示 令和7年9月30日まで有効	・民泊（芦屋田） ・クーポン1枚で1グループ（最大7名まで） ・事前要予約（お電話にてご相談ください） ・入店時にクーポン提示 令和7年9月30日まで有効	・クーポン1枚で（1回）まで利用可能 ・入店時にクーポン掲示 ・要予約（当日まで可） 令和7年9月30日まで有効



山都警察署・署協議会だより

熊本県警察からのお知らせ

令和7年度 第1回 山都警察署協議会開催



上田委員 飯星委員 松永会長 丸山署長 楢林委員 井手委員

- 1 協議会開催日・場所～6月23日 山都警察署3階会議室で開催しました。
- 2 協議会委員の紹介～松永秀憲委員（協議会会長）、楢林力也委員、飯星節子委員、上田幸子委員、井手健吾委員の5名です。
- 3 警察署協議会の役割～警察署協議会とは、警察署長が警察の業務運営に町民の皆さんの意見を反映するため、警察署長の諮問（しもん）に応じ意見を述べるための機関で、幅広い意見・要望の集約が図られるように、町内様々な地域、分野、年齢層から選ばれた委員が、熊本県公安委員会から委嘱されています。

山都町の安全安心のために、地域住民の要望、意見を把握する活動や警察活動に対する住民の理解と協力を深める活動等に取り組んでいます。

- 4 警察署協議会の開催状況～警察署から、運営方針や犯罪情勢、交通事故情勢等について説明が行われ、その後の質疑応答では、八朔祭の交通規制などについて、活発な質問や意見交換を行いました。警察署協議会での意見、要望等は、今後、より良い警察署運営に活かされます。

問合 山都町警察署・署協議会 ☎72-0110
熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせなどを掲載中です。

社協だより

山都町社会福祉協議会へ寄附ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉活動に使わせていただいております。

写真は花上生き生き健康づくり班のサロンの様子です。雨の降る中、11名が参加されました。地域共生型デイサービスそよの森より事業内容紹介後、軽いストレッチと音楽に合わせた体操を行い、色と漢字を組み合わせた脳トレでは間違えながらも楽しく取り組まれました。最後に防災についての呼びかけ、大雨災害や避難について意見交換をしました。「最近米についてのニュースが取り上げられるけれど、花上地区は米を作る人が少ない」「菜園も家で食べる分だけ作る」など、近況についても話が盛り上がり住民同士の交流を深める機会となりました。



町長のまちづくり日記

坂本 靖也



7月3日に第27回参議院議員通常選挙が公示され、20日に投票が行われました。今回の選挙では、2月に導入した「医療Mas（マース）」を活用して、投票の機会を増やすことを目的に、馬見原地区において移動期日前投票所を開設し、多くの方に投票いただきました。今後も「医療Mas（マース）」としてのエリア拡大をすることも選挙においても移動投票所を増やし、その他にも健康相談や出張窓口など行政サービスにつながるよう活用を図ってまいります。

山都町の基幹産業である夏秋野菜の本格的な出荷に合わせて、JA阿蘇では、生産者、行政機関および市場関係者を招き、「青果・花き・果樹出荷大会」が盛会に開催されました。また、JAかみましきも田崎市場において「夏秋野菜販売促進」を目的として組合長とともにトップセールスを行いました。高冷地を活かした農産物により安定した形で販売されるよ

う、引き続きJAをはじめ関係機関と連携して販売促進に努めてまいります。

7月23日、永年にわたり社会奉仕活動を行われてきました「山都町ライオンズクラブ」が解散されることに伴い、町内の園児・児童・生徒に対して図書券を贈呈いただきました。同クラブは、献血啓発活動や青少年の健全育成などに取り組んでこられており、これまでの活動に対して心よりお礼を申し上げます。

全国的に猛暑日が続く中、町内のキャンプ場や道の駅をはじめとする観光施設には、国内外から多くの方々が訪れ、賑わいを見せています。住民の皆様にも、ご家族やご友人とともに町内の観光地などを巡っていただき、山都町の素晴らしい地域資源の数々を再確認いただければ幸いです。また、機会がありましたら外部の方々にも発信していただければと思います。

編集後記

暑さが厳しい季節となりましたが、山都町では夏ならではの自然体験やイベントが満喫できる時期です。4ページには特集として山都町の涼しいスポットを紹介しています。

今回の取材では、青葉の瀬や歌瀬キャンプ場に伺いましたが、町外から訪れている方が非常に多く、各所で賑わいが感じられました。撮影および記事作成にご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました！

今月末からはいよいよ山都町三大祭りがスタートします！みなさんも是非足を運んで、間近でその迫力を感じてくださいね！

■いつでもスマホで「広報やまと」

町の広報誌をはじめ、全国の広報誌やイベントなどの情報がスマホで見ることができるアプリです。

※広告が表示されますが、各自治体とは関係ありません。



マチイロ

『国保通信』

～国保でホッ!医療費の適正化にご協力を!～

令和7年6月の医療費
143,940,261円
(1人当たり 38,662円)

※医療費は、本人および保険者(町)の負担金並びに高額療養費の合計です。

問合 健康ほけん課 ☎72-1295

山都町行事予定表

当番医・薬局
 お知らせ
 発行日
 イベント

日	月	火	水	木	金	土
子育て支援センター関連イベント マタニティ・子育て中の方が対象です。 水あそびコーナーの日 ひ(清) 出張ひろば(清和) 午前10時～午後3時 清和保健センター ひ(蘇) 出張ひろば(蘇陽) 午前10時～午後3時 蘇陽支所 ベビマの日(要予約) 場所: 子育て支援センター、出張ひろば 時 間: 午前10時30分～11時15分 対象者: 1歳位までの赤ちゃん 準備物: パスタオル 予防接種後48時間以内はご遠慮ください。		身体測定がいつでも できるようになりました	8/13 広報やまと発行日	14 水遊びコーナー 	15 消費生活相談／本庁	16
17 伴クリニック／ ☎72-0029 坂梨薬局／ ☎72-0100	18 山都町いい歯の日	19 	20 マイナンバーカード関連手続き 夜間窓口／本庁・各支所(完全予約制) 4歳児歯科健診／千寿苑	21	22 消費生活相談／本庁	23 火伏地藏祭
24 火伏地藏祭・花火 そよう病院／ ☎83-1122 蘇陽調剤薬局／ ☎83-1206	25 農業委員会許可申請期限	26 	27 	28 町内小中学校・矢部高校 始業式	29 1歳半健診／蘇陽支所 消費生活相談／本庁	30
31 矢部広域病院／ ☎72-1121 はままち薬局／ ☎73-0705	9/1	2 	3 	4 	5 消費生活相談／本庁	6 八朔祭・花火
7 八朔祭 瀬戸病院／ ☎75-0111 山都もみじ薬局／ ☎73-3666	8 	9 認知症相談日	10 農業委員会総会／清和支所 広報やまと発行日 2歳児歯科健診／千寿苑	11	12 消費生活相談／本庁 年金相談日	13

スマホから小児科医に気軽に無料で相談できます！詳細は福祉だより P.15 をご覧ください。

★山都のアイドル★ ～赤ちゃん訪問でこんにちは！～ (5月生まれ)



田上 きはなちゃん
(下市)



佐藤 とうせいくん
(高辻)



戸高 だいくん
(千滝)



橋本 ゆいと 維斗くん
(市原)



下山 さく 朔くん
(島木)



山都町子育て支援センター

7月の利用者数は61組 130名でした！

子育て支援センターおよび出張ひろばは「ほっと一息つける場・交流の場・子育て相談の場・情報提供の場」です。子育て中の方ならどなたでもご利用いただけます。お気軽にご利用ください。

申込 問合せ

山都町子育て支援センター

山都町城原162-7

(山都みらい保育園併設)

Tel & Fax 72-1928

開所時間 午前9時～午後4時

(土日・祝 休館)

6月生まれは2名です

・矢部地区1名・清和地区1名・蘇陽地区0名

8 August
2025
Vol.245

広報やまと
YAMATO

■発行 熊本県山都町
 ■編集 企画政策課 TEL.0967-72-1214
 ■発行日 令和7年8月13日
 ■ホームページ <https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp>



最新情報は町ホームページをご覧ください。